



### 3. 活動内容

#### 1 環境と災害についての調べ学習

1年生は、総合的な学習の時間において「防災について学ぼう」というテーマのもと、「火山」「台風」「地震」「雪害」「水害」などの小グループに分かれ、環境に関わる災害にはどのようなものがあるのか、災害を防ぐためにはどうすればよいか、自分たちにできることは何か等について調べ学習を行った。特に、「地震」を調べたグループは、4月に起きた熊本地震と関連づけて調べており、より真に迫った調査となった。



文化発表会での発表

10月に行われた文化発表会では、各グループが調べたことをプレゼンテーションの形式でまとめ、全校生徒に向けて発表をした。発表では、災害が起きるメカニズムや自分たちに取り組めることを具体的に図や表などを示しながら紹介し、見に来られた方に意識づけることができた。

#### 2 防災について

##### (1) 熊本地震と防災

2年生は、4月の熊本地震を受け、自分たちが実際に経験したことをもとに「人と人とのつながり」「防災」「災害に備える」「地震が起きた時の適切な対応」などのテーマに分かれ、調べ学習を行った。

10月に行われた文化発表会では、劇やプレゼンテーション、展示資料などさまざまな方法で調べたことを発表した。

ステージ発表では、自分たちが経験した避難所での一場面を劇で再現し、緊急事態の中でも互いを思いやって行動することの大切さ、人と人とのつながりの温かさを伝えることができた。(写真1)



避難所の一場面を劇で再現  
(1)

また、展示グループでは、「地震・津波が来たら、どのような行動を取ればよいか」、「地震や津波に備えてどのような物を準備しておけばよいか」等を模造紙にまとめ、紹介した。

さらに、2年生は家庭科で防災バッグの制作を行っており、そのバッグを展示すると共に、バッグに入れておいた方がよい物(長期保存できる食糧や水救急用品など)を紹介し、来場者への意識づけを行った。(写真2)



地震・津波に備えるために  
(2)

## (2) 小学校・地域の方と合同の避難訓練（シェイクアウト）

本校では、毎年小学校、保育園、地域の方々と合同で、地震・津波を想定した避難訓練（シェイクアウト）を11月に実施している。本校は、海が間近にあり、過去には台風による高潮によって、校区内の地区で大きな被害が出ている。4月の熊本地震

でも一時津波警報が出されており、津波を想定した避難訓練は重要である。

この避難訓練では、学校の裏にある山に避難する。過年度には、車いすの生徒がいると仮定して、リヤカーに生徒を乗せて皆で坂道を押して避難したこともあり、さまざまな状況を想定して訓練を行っている。

また、地区の小学校、保育園、地域の方々と合同で避難訓練を行うことにより、安全な避難経路を確認し、自分の命を自分で守るだけでなく、共に助け合いながら避難する意識をもたせることにもつながっている。



地域の方と合同の避難訓練

## 3 伝統文化（PTAと共に門松づくり）

昨年度から、日本の伝統文化の一つである門松づくりをPTA主催で冬休みに行っている。昨年度に続き、今年度も多くの生徒が参加し、学校の正面玄関に飾る大きなものと、ミニ門松を制作した。制作の際には、造園業の方をゲストティーチャーとしてお迎えし、作り方と共に門松の由来も教えていただくことで、伝統文化を学ぶ場ともなっている。

また、作ったミニ門松は個人で持ち帰って家で飾るだけでなく、生徒が手分けして近隣の公共機関や保育園などにも配り、地域からも好評を得ている。



PTA主催の門松づくり

## 4 その他（保護者に向けたユネスコスクールの啓発）

本校は、ユネスコスクールに加盟して活動を行っているが、保護者や地域の方々に対するユネスコスクールの啓発が、十分とは言えない状況があり、課題が見られた。

そこで、2年生がユネスコスクールの取組や各学校の活動について調べ、10月の文化発表会において展示発表を行った。

当日は、生徒や保護者、地域の方々など多くの方に展示を見ていただき、改めてユネスコスクールについて啓発することができるよい機会となった。



ユネスコスクールの啓発

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（文化発表会）